

Program

ラヴェル/亡き王女のためのパヴァーヌ
ジョリヴェ/ファゴット協奏曲*
ベルリオーズ/幻想交響曲

ACO 愛知室内オーケストラ
Aichi Chamber Orchestra

第75回定期演奏会
The 75th Subscription Concert

ウィーンフィル首席ファゴットの女神
渾身のタクト 盟友ブノワを迎えて

ゲヴァントハウス管弦楽団
首席ファゴット奏者

アクセル・ブノワ*

Bassoon/Axel BENOIT

指揮

ソフィー・デルヴォー

Conductor/Sophie DERVAUX

5.24 2024
[金]

May 24th, 2024 Friday 6:45pm

【全席指定】1月19日(金)発売

公式HP(座席指定可能)



開演 18:45 開場 18:00
愛知県芸術劇場コンサートホール

	SS席	S席	A席	B席
定 価	8,000円	6,000円	4,500円	3,000円
U25券	—	3,000円	2,250円	1,500円
小中学生券	—	500円	500円	500円
ペア席	12,800円	9,600円	—	—

プレイガイド

◎愛知芸術文化センタープレイガイド TEL:052-972-0430

◎アイ・チケット TEL:0570-00-5310 clanago.com/i-ticket

◎チケットぴあ https://t.pia.jp/ Pコード:256-722

※名古屋音楽学校、名古屋音楽大学Doでも取り扱っております。

※U25券はACO公式ホームページ、愛知芸術文化センタープレイガイドのみの取り扱い
※U25券は公演当日要身分証明書。※未就学のお子様のご入場はご遠慮下さい。

◎主催：一般社団法人愛知室内オーケストラ ◎特別協賛：医療法人 葵鐘会 ◎後援：愛知県/名古屋市/愛知県教育委員会/名古屋市教育委員会/日本ファゴット(バスーン)協会
公演についてのお問い合わせ 愛知室内オーケストラ TEL:052-211-9895 (平日10時~17時土日祝休業) https://ac-orchestra.com

©Marco Borggreve



指揮/ソフィー・デルヴォー

Conductor/ Sophie DERVAUX

2015年よりウィーン・フィルハーモニー管弦楽団およびウィーン国立歌劇場管弦楽団首席ファゴット奏者。2021年にベルリン・クラシックよりリリースされたソロ・デビュー・アルバム「impressions」ではドイツ・レコード批評家賞を受賞。その後も2枚の協奏曲アルバムをリリース。2014年以降は「Püchner Artist」として使用楽器であるピュヒナー社のファゴットを広める活動を熱心に行い、ファゴットのアンバサダーとして従来の作品の再発見や新作委託を通してファゴットの作品拡充に取り組んでいる。ミュンヘン国際音楽コンクール(2013)、ベートーヴェンリング(2014)など、数多くの著名なコンクールでの受賞歴を持つ。ソリストとして、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団、バイエルン放送交響楽団、シュトゥットガルト放送交響楽団、ウィーン室内管弦楽団、ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団、リヨン国立管弦楽団など著名なオーケストラと共演。室内楽奏者としても意欲的に活動、2020年にはダニエル・バレンボイム、エマニュエル・パユと共演し、ベートーヴェン「ピアノ、フルートとファゴットのための三重奏曲」をレコーディング、ワーナー・クラシックよりリリースもされている。オーケストラ奏者としての活躍だけではなく、ウィーン私立音楽芸術大学では教鞭をとり、世界中の著名な音楽大学でマスタークラスを行う。音楽歴として、ギターとクラリネットを学んでいたが2003年よりファゴットを始め、ヴェルサイユ音楽院で学んだ後、リヨン国立高等音楽院を卒業、ハンス・アイスラー音楽大学、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団カラヤン・アカデミーにて学ぶ。カルロ・コロポ、ジャ・ピニヨリ、フォルカー・テッスマン、ダニエル・ダミアノに師事。2019年に指揮者デビュー、ザルツブルク・モーツァルテウム管弦楽団、ミュンヘン室内管弦楽団などと共演を重ねている。



ファゴット/アクセル・ブノワ

Bassoon/Axel BENOIT

フランス出身の、同世代で最も実力あるファゴット奏者の一人。2020年よりライプヒヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団の第一首席ファゴット奏者を務めている。ゲスト首席奏者としてマラー室内管弦楽団、バーミンガム市交響楽団、チューリッヒ・トーンハレ管弦楽団、フェスティバル・ストリングス・ルツェルン、チューリッヒ歌劇場、ヴェルビエ祝祭室内管弦楽団、ザールブリュッケン・カイザー・スラウテルン・ドイツ放送フィルハーモニー管弦楽団などで演奏した。またベルリン・フィルハーモニー、サントリーホール、ロイヤル・アルバート・ホール、エルプフィルハーモニー・ハンブルク、パリ・フィルハーモニー、KKLルツェルンといった世界最高のホールでヘルベルト・ブロムシュテット、アンドリス・ネルソンス、ベルナルト・ハイティンク、フランツ・ウェルザー＝メスト、ファビオ・ルイージなどの指揮者のもと演奏してきている。1992年に生まれ、ピアノを6歳から、ファゴットを9歳から始める。グラン・アヴィニオン地方音楽院ではジャン＝リュック・アンドレ、エルヴェ・イッサーテル教授に師事。2010年にリヨン国立高等音楽院のカルロ・コロポのクラスに入学。2011年、19歳の時にアメリカのテンピ国際ダブルリード協会コンクールで優勝。以降ヴェルビエやツェルマットなど数々の音楽祭に参加。室内楽奏者としても活発に活動しており、スイスの管楽五重奏団アンサンブル・コンフェデラチオやユニバーサル・バスーン・アンサンブルのメンバーである。「ピュヒナー」アーティストであり、同社の『スペリオール』を演奏している。

ACO 愛知室内オーケストラ

Aichi Chamber Orchestra



2002年、愛知県立芸術大学出身の若手演奏家を中心として発足。定期演奏会をはじめ、医療法人葵鐘会(愛称:ベルネット)の支援・プロデュースによる特別演奏会など積極的な活動をしている。2015年から6年間に亘り新田ユリを常任指揮者に迎え、2019年7月、フィンランドのリエクサ(リエクサ・ブラスウィーク)とヘルシンキの2都市で公演をおこなう。2020年、<モーツァルト-グラン・パルティータ&ディヴェルティメント第2番>をCDリリースし、レコード芸術誌「特選盤」に選出される。創立20周年となる2022年4月、山下一史が初代音楽監督に就任。2023年4月、権代敦彦が初代コンポーザー・イン・レジデンスに就任。2024年4月には原田慶太楼氏が首席客演指揮者兼アーティストティック・パートナーに就任。



産婦人科グループ

医療法人 葵鐘会

医療法人葵鐘会(愛称:ベルネット)は、愛知県・岐阜県・静岡県・神奈川県・千葉県・大阪府に展開する産婦人科グループです。地域の特性に応じた各産科医療施設を整備し、「ベルネット」として連携を図ることで、地域に根差した高いレベルの医療サービスを提供しています。



Limage wine & dining

ワイン&ダイニング リマージュ

名古屋市中区丸の内3-22-24
名古屋楼通ビル1F

TEL 052-971-7772

予約受付/10:30~22:00 定休日/日曜日・祝日



名古屋最高峰の中国料理レストラン

瑞瓏

ZUIROU

前名古屋マリオットアソシアホテル中国料理長
料理長 木下貞三

名古屋市中区錦2-7-7 ブラウドタワー名古屋錦1F

Tel 052-253-8118

営業時間/17:30-22:00 定休日/水or木曜日不定休

